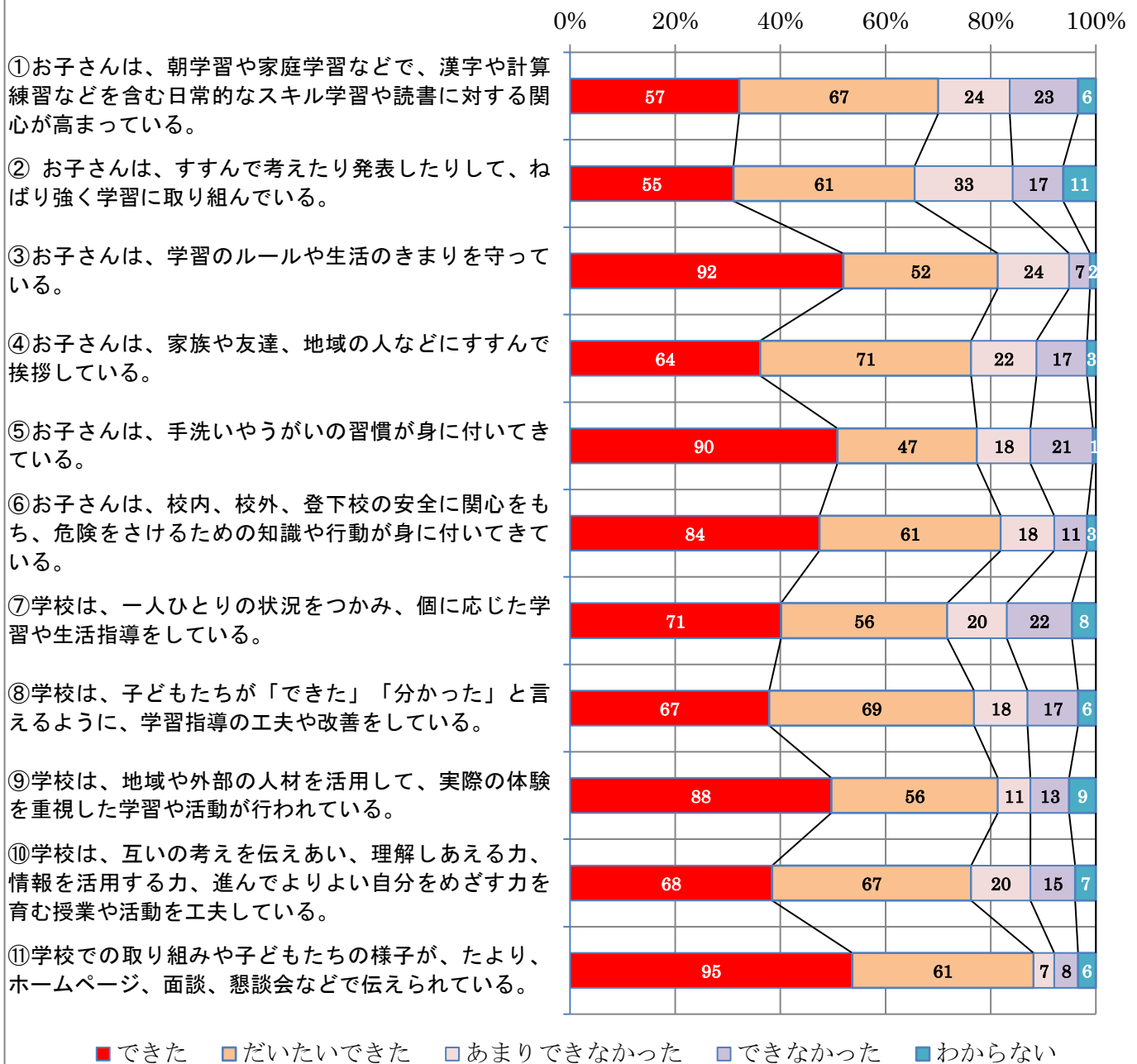


令和7年度 学校評価 アンケート結果

先日は、今年度の学校の取組に関するアンケートにご回答いただきありがとうございました。保護者・児童それぞれの結果をまとめましたので、ご覧ください。

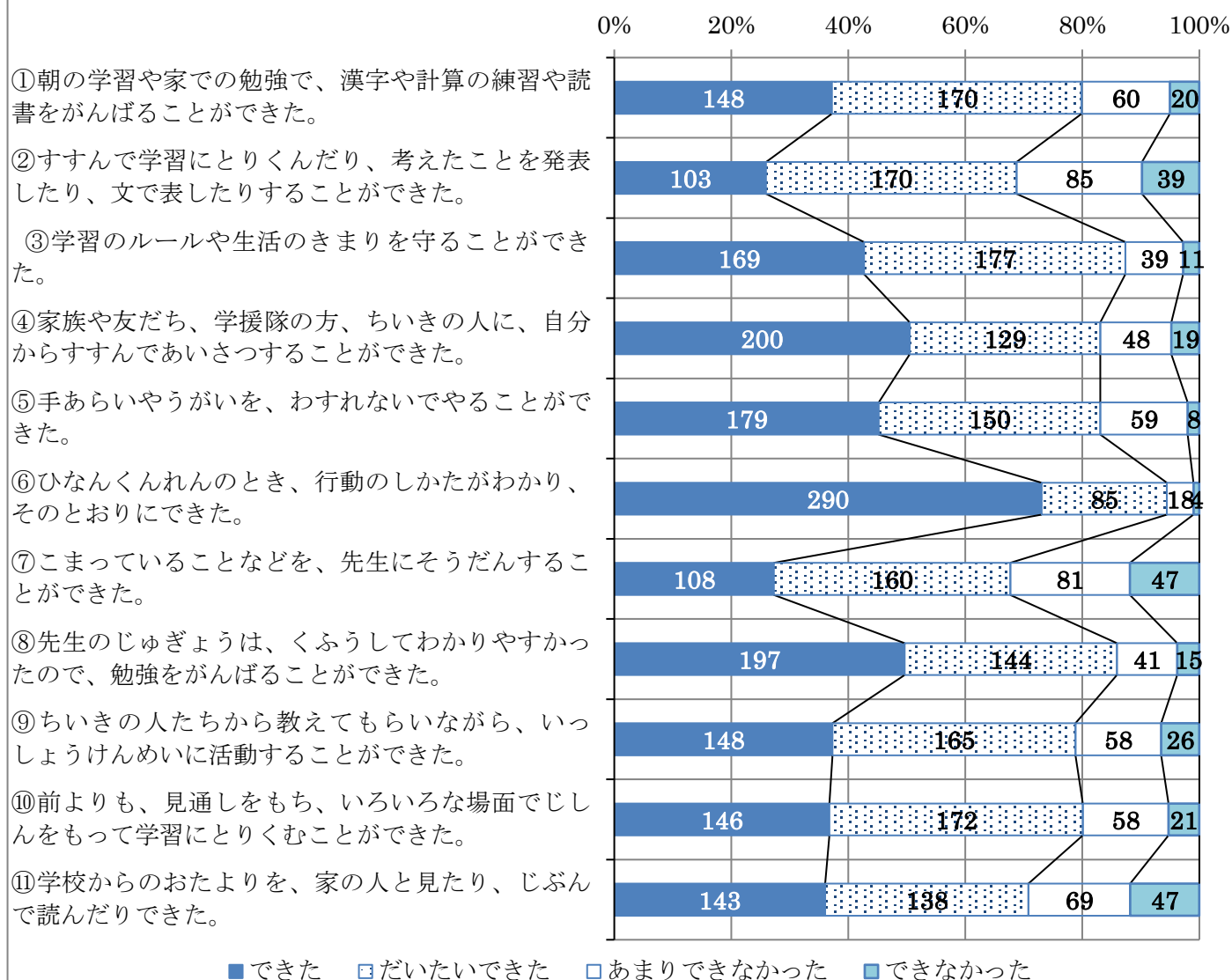
学校評価（保護者）



< 考察 >

- 肯定的評価（AB）が8割を超えている項目は、③⑥⑨⑪になっています。項目③と⑥では、児童が学校のルールを守り、節度ある生活を送っていることや、避難訓練や交通安全教室など安全に対する取組などに一定の評価をいただいていることがうかがえます。これらについては児童のアンケートでも同じ傾向を示しています。また、項目⑨⑪の外部人材活用や情報発信については保護者の皆様には評価をいただいていますので、児童が実感をもてるよう、さらに充実させていきます。
- 肯定的評価（AB）が低い項目としては、項目①②が挙げられます。項目①に関しては、昨年度より大きく下がっています。（-6%）基礎基本の定着のために必要な家庭学習ですので、児童が前向きに取り組める工夫をしたり、達成感をもてるよう励ましたりしていきます。ご家庭でも声掛け、励ましをお願いします。また、項目②に関しては、例年低い傾向が児童のアンケートと同様にありますので、自己表現する場を数多く設け、児童が自信をもって自らの考えを伝えることができるよう話し方や聞き方等、指導の充実に引き続き努めて行きます。

学校評価（児童）



< 考察 >

- 肯定的評価（AB）の割合が高いものが多いですが、前年度に比べて4%ほど全体的に低下していることが気になります。特に項目④⑦⑨に関して低下の割合が大きいです。項目④（-5%）については、人と人とをつなぐ根幹ですので、進んで挨拶ができる児童の育成に全校で取り組んでいきます。また、項目⑦（-7%）については、困っていることを教師に相談しにくいと感じている児童がいることを真摯に受け止め、一人ひとりを大切な存在として接するとともに、話しやすい雰囲気を作成し、担任以外にも相談できる場や機会を設けていきます。さらに項目⑨（-8%）については、地域との関わり深めるだけでなく、自分が地域の一員であることを児童がしっかりと意識できるような活動を作っていけるよう創意工夫していきます。
- 肯定的評価（AB）が高い傾向にある内容としては、項目③⑥⑧が挙げられます。特に③や⑥の項目については、安心安全に生活する上で欠かせないものと考えています。安心して学び、万が一にも対応できるよう引き続き指導します。また、項目⑧については、授業に対する工夫が児童にも伝わっているようで励みになります。児童がさらに理解を深め、「分かりやすい」と感じられる授業を作っていけるよう努力します。

たくさんのご意見・ご感想をありがとうございました。学校評価を通していただいたご意見を、今後の学校運営に生かしていきたいと考えています。児童が「安心して」「楽しい」学校生活を送れるように、これからも学校と家庭そして地域が連携して子どもを育てていきたいと思っております。今後ともよろしくお願いいたします。

